



環境保全への取り組み

低炭素社会実現のために

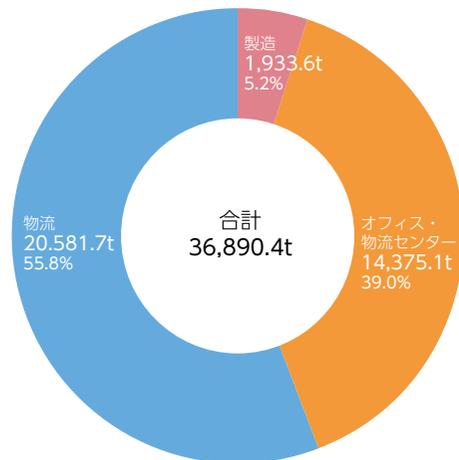
基本的な考え方

地球温暖化は、地球規模での気候変動をもたらすと言われています。当社グループでは、地球温暖化への取り組みを最重要課題と位置づけ、「エネルギー使用を減らす取り組み：省エネ」および「再生可能エネルギーを創る取り組み：創エネ」により、総合的にCO₂排出量の削減に取り組み、低炭素社会の実現をめざしています。

エネルギー使用に伴うCO₂排出量削減

当社グループでは、2012年度を基準年度とした中期目標を設定し、エネルギー使用に伴うCO₂排出量を削減するため、「物流」「オフィス・物流センター」「製造」の事業活動のシーンごとに継続的に取り組んでいます。

2016年度のCO₂排出量の内訳



物流

- 配送頻度の削減
- 店舗到着時間の緩和
- 効果的な配送コースの選定
- 積載効率の改善

物流におけるCO₂排出量の推移



CO₂排出量(2012年度比)
総量: 11.4%削減 売上高あたり原単位: 22.6%削減

オフィス・物流センター

- 省エネ照明設備(LED)の導入
- 省エネ型空調設備の導入
- デマンド監視システムの導入

オフィス・物流センターにおけるCO₂排出量の推移



CO₂排出量(2012年度比)
総量: 16.0%増加 売上高あたり原単位: 1.3%増加

製造

- 省エネ型空調設備の導入
- 製造設備の定期的なメンテナンス強化

製造におけるCO₂排出量の推移

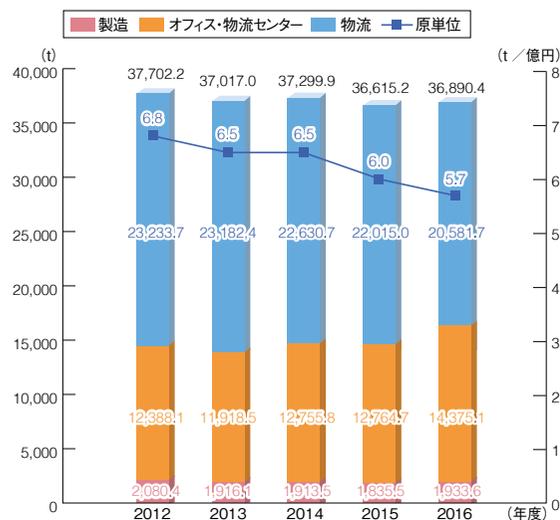


CO₂排出量(2012年度比)
総量: 7.1%削減 売上高あたり原単位: 21.5%削減

これらの取り組みの結果、全社トータルとしては、2012年度比、総量で2.2%、売上高あたり原単位では16.9%の削減となりました。

2017年度は、全国の事業所の照明設備調査を行い、2018年度以降に計画的な照明設備のLED化を推進します。

全社トータルでのCO₂排出量推移



CO₂排出量(2012年度比)
総量: 2.2%削減 売上高あたり原単位: 16.9%削減

再生可能エネルギーの創出

当社グループの事業から排出されるCO₂の削減だけでなく、再生可能エネルギーを創る取り組みも推進することにより、総合的なCO₂排出量の削減に取り組んでいます。9事業所の屋根に、合計で2,784kWの発電容量の太陽光発電システムを設置しています。

2016年度の発電量は3,227.8kWhとなり、想定発電量比113.0%となっています。この発電量は、一般家庭が1年間に使用する電気使用量に置き換えた場合、約900件分に相当します。

太陽光売電量(2016年度)

